



令和4年度

瀬谷小だより

3月号



令和5年2月27日
横浜市立瀬谷小学校

学校ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/seya/>

春のおとずれを感じて

校長 石渡 範子

2月10日(金)、この日は朝から雪が降り始め、ものすごい寒い日でした。みるみるうちに雪が積もり、あっという間に校庭は真っ白になりました。さっそく雪合戦。「見て見て！」と手の平にのった雪のお団子を



嬉しそうに見せてくれました。子どもたちにとっては思わぬ冬のプレゼントとなりました。そして、保健室前にある白梅が今年も咲き始めました。植物は大抵同じ時期に花を咲かせます。まるでカレンダーを見ているかのようですが、実際には日照時間と気温が影響しているからだそうです。自然の世界の神秘を感じます。



子どもたちは、日々様々なことを経験したくさんのことを吸収し、成長していきます。学校では3月が一年の締めくくりとなります。今年度も残すところ一か月を切りました。授業参観・懇談会、6年生の卒業に向けた取組などの行事が控えています。残りの時間を大切にしながら、あわただしさに流されることなく、落ち着いて学習に取り組み、充実したものにしてほしいと考えています。

卒業式を目前にして、在校生にも卒業生にも「卒業の意義」を考えてもらいたいと思っています。卒業は「卒業生一人ひとりの個人的な面」と、「多くの人たちとの関わりをもっている面」とがあります。特に後者の面については、「自分一人で大きくなったのではない。」ということや、「6年生である最後の1年間だけに目が行きがちであるが、それだけではない。」ということなど、卒業を考える上でもこれからのことを考える上でも重要なことです。卒業生にとって「卒業」は、自分自身を見つめる機会でもあり、自己を知る大切な節目にもあたります。学校の中で最も大きな行事である卒業式に向けて、全校をあげて「子どもたちの心に深く残るもの」となるよう取り組んでまいります。

先日保護者の皆様にご回答いただきました学校評価のアンケート結果をもとに、次年度以降の学校経営の改善に反映させていきます。ご協力ありがとうございました。令和4年度におきましては、保護者・地域の皆様に温かなご支援をいただきましたことに感謝申し上げますとともに、次年度も引き続き、本校の教育活動にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。